



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月3日

上場会社名 東ソー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4042 URL <https://www.tosoh.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗田 守
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員 経営管理室長 (氏名) 坂田 昌繁 (TEL) 03-5427-5123
 四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	240,638	△4.6	13,605	△55.1	22,232	△49.0	13,228	△53.5
2023年3月期第1四半期	252,325	25.4	30,307	0.5	43,618	35.9	28,444	31.0

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 18,727百万円(△44.3%) 2023年3月期第1四半期 33,635百万円(39.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	41.56	41.55
2023年3月期第1四半期	89.39	89.34

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	1,207,030	799,391	61.6
2023年3月期	1,194,251	794,198	61.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 743,597百万円 2023年3月期 738,803百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	40.00	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	520,000	△1.3	33,000	△26.7	32,000	△50.5	19,000	△54.8	59.69
通期	1,080,000	1.5	95,000	27.3	95,000	5.6	60,000	19.2	188.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期1Q	325,080,956株	2023年3月期	325,080,956株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	6,792,673株	2023年3月期	6,791,155株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期1Q	318,289,058株	2023年3月期1Q	318,207,206株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項等は、添付資料の3ページをご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算説明資料を当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 9
3. 補足情報	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2023年4月1日～2023年6月30日)における経済環境は、欧米諸国でインフレ率が高水準で推移したため金融引締め政策により企業活動が停滞し、中国ではゼロコロナ政策の解除によりサービス需要は回復しつつありますが、自動車やスマートフォンなどの耐久消費財の需要はまだ弱く、不動産市況の低迷なども加わり需要が期待したほど回復しておりません。また、原燃料価格や人件費の上昇等にもなう物価上昇圧力の拡大やウクライナ問題の長期化等も加わり、先行き不透明な状況で推移しております。

このような情勢下、当社グループの連結業績については、売上高は、景気減速に伴う需要減退や南陽事業所の定期修繕の影響を受け販売数量が減少したことから、2,406億円と前年同期に比べ117億円(4.6%)の減収となりました。営業利益は、ナフサや石炭等の原燃料価格下落を背景とした交易条件の改善がありましたが、在庫受払差の大幅な悪化と販売数量の減少により、136億円と前年同期に比べ167億円(55.1%)の減益となりました。経常利益は、円安進行に伴う為替差益を計上しましたが、222億円と前年同期に比べ214億円(49.0%)の減益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、132億円と前年同期に比べ152億円(53.5%)の減益となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

石油化学事業

エチレン、プロピレン及びキュメンは、四日市事業所エチレンプラント等の非定修年による生産量増加に伴い出荷が増加しました。また、ナフサ価格の下落により、エチレン及びプロピレンの販売価格は下落しました。海外市況下落の影響を受け、キュメンの販売価格は下落しました。

ポリエチレン樹脂は、様々な業界で需要が低迷しており、国内輸出ともに出荷が減少しましたが、価格是正等を受けて販売価格は上昇しました。クロロブレンゴムは、国内輸出ともに需要低迷で出荷は減少しましたが、円安進行や原材料価格高騰を背景に国内輸出ともに販売価格は上昇しました。

この結果、売上高は、前年同期に比べ10億円(2.1%)増加し497億円となり、営業利益は、ナフサ等原燃料価格下落に伴い在庫受払差は悪化した一方で、ポリエチレン樹脂等の交易条件が改善したことにより、前年同期に比べ3億円(10.1%)増加し29億円となりました。

クロル・アルカリ事業

苛性ソーダは、定期修繕等による生産量の減少に伴い出荷が減少しました。価格是正により国内価格は上昇し、海外市況の下落により輸出価格は下落しました。塩化ビニルモノマーは、定期修繕等による生産量の減少に伴い出荷が減少しました。塩化ビニル樹脂は、国内外で出荷が減少しました。また、海外市況の下落を受けて塩ビ製品の海外販売価格は下落しました。

セメントは、国内出荷が堅調に推移しました。また、国内販売価格は上昇しました。

ジフェニルメタンジイソシアネート(MDI)は、前年同期並みの出荷となりましたが、海外市況の下落により販売価格は下落しました。

この結果、売上高は前年同期に比べ192億円(18.9%)減少し828億円となり、営業損益は、ナフサや石炭等の原燃料価格下落に伴い交易条件は改善した一方で、在庫受払差が悪化したことにより、前年同期に比べ133億円減少し36億円の損失となりました。

機能商品事業

エチレンアミンは、世界的な景況感悪化に伴う需要減少の影響もあり出荷が減少しましたが、前年度の価格是正や円安進行により販売価格は上昇しました。

計測関連商品は、欧米及び中国向けで液体クロマトグラフィー用充填剤の出荷が減少しました。診断関連商品は、国内外で自動ヘモグロビン分析装置及び関連試薬の出荷が増加しましたが、国内向けで遺伝子検査試薬の出荷が減少しました。

ハイシリカゼオライトは、需要回復により自動車用途を中心に出荷が増加し、円安進行により販売価格は上昇しました。ジルコニアは、装飾用途・歯科用途で出荷が減少しましたが、円安進行及び価格是正により販売価格は上昇しました。石英ガラスは、半導体需要の減速により出荷が減少しましたが、円安進行及び価格是正により販売価格は上昇しました。電解二酸化マンガンは、欧州・アジア地域での出荷が増加し、円安進行及び価格是正により販売価格は上昇しました。

この結果、売上高は、前年同期に比べ34億円（5.4%）増加し660億円となり、営業利益は、為替の影響や石炭等の原燃料価格下落に伴い交易条件が改善したものの、在庫受払差の悪化や固定費増加、ジルコニア、石英ガラス等の出荷減少により、前年同期に比べ37億円（25.8%）減少し105億円となりました。

エンジニアリング事業

水処理エンジニアリング事業は、電子産業分野において受注した国内外の大型案件の工事が順調に進捗し、メンテナンスなどのソリューションサービスも好調であったことから、売上高が増加しました。

建設子会社の売上高は減少しました。

この結果、売上高は前年同期に比べ17億円（6.1%）増加し304億円となりましたが、営業利益は、建設子会社で利益率が低下したこと等により、前年同期に比べ1億円（4.3%）減少し32億円となりました。

その他事業

運送・倉庫、検査・分析、情報処理等その他事業会社の売上高は増加しました。

この結果、売上高は前年同期に比べ14億円（13.7%）増加し118億円となり、営業利益は前年同期に比べ1億円（17.9%）増加し6億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、受取手形、売掛金及び契約資産の減少等がありましたが、現金及び預金、有形固定資産、投資有価証券の増加等により、前期末に比べ128億円増加し1兆2,070億円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金の減少等がありましたが、短期借入金の増加等により、前期末に比べ76億円増加し4,076億円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金、為替換算調整勘定の増加等により、前期末に比べ52億円増加し7,994億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期業績予想については、2023年5月12日に発表した予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	120,153	131,696
受取手形、売掛金及び契約資産	292,069	279,704
商品及び製品	154,143	157,157
仕掛品	32,443	17,301
原材料及び貯蔵品	70,544	67,554
その他	38,968	56,713
貸倒引当金	△698	△728
流動資産合計	707,625	709,399
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	122,585	123,403
土地	68,234	68,110
その他（純額）	167,123	173,427
有形固定資産合計	357,944	364,941
無形固定資産	10,461	10,389
投資その他の資産		
投資有価証券	57,737	61,763
退職給付に係る資産	33,949	34,221
その他	27,011	26,792
貸倒引当金	△478	△477
投資その他の資産合計	118,220	122,299
固定資産合計	486,625	497,631
資産合計	1,194,251	1,207,030

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	122,903	109,953
短期借入金	149,340	157,777
未払法人税等	8,442	8,244
引当金	11,764	10,826
その他	43,860	62,408
流動負債合計	336,312	349,210
固定負債		
長期借入金	27,390	23,704
引当金	3,860	1,008
退職給付に係る負債	20,411	20,009
その他	12,077	13,706
固定負債合計	63,740	58,428
負債合計	400,052	407,639
純資産の部		
株主資本		
資本金	55,173	55,173
資本剰余金	44,347	44,347
利益剰余金	622,995	623,489
自己株式	△9,903	△9,906
株主資本合計	712,612	713,103
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,960	12,677
繰延ヘッジ損益	3	6
為替換算調整勘定	8,669	10,558
退職給付に係る調整累計額	7,558	7,251
その他の包括利益累計額合計	26,191	30,493
新株予約権	89	89
非支配株主持分	55,305	55,704
純資産合計	794,198	799,391
負債純資産合計	1,194,251	1,207,030

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	252,325	240,638
売上原価	187,467	190,775
売上総利益	64,857	49,863
販売費及び一般管理費	34,550	36,257
営業利益	30,307	13,605
営業外収益		
受取利息	122	166
受取配当金	1,200	843
為替差益	10,455	7,023
持分法による投資利益	601	524
その他	1,536	654
営業外収益合計	13,915	9,212
営業外費用		
支払利息	274	448
その他	328	137
営業外費用合計	603	586
経常利益	43,618	22,232
特別利益		
固定資産売却益	12	18
特別利益合計	12	18
特別損失		
固定資産売却損	3	76
固定資産除却損	1,009	577
特別損失合計	1,013	654
税金等調整前四半期純利益	42,618	21,595
法人税等	13,483	7,445
四半期純利益	29,134	14,149
非支配株主に帰属する四半期純利益	690	921
親会社株主に帰属する四半期純利益	28,444	13,228

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	29,134	14,149
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△903	2,766
繰延ヘッジ損益	△1	7
為替換算調整勘定	5,399	1,875
退職給付に係る調整額	△202	△311
持分法適用会社に対する持分相当額	208	240
その他の包括利益合計	4,500	4,578
四半期包括利益	33,635	18,727
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	32,402	17,531
非支配株主に係る四半期包括利益	1,232	1,196

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる会社については、法定実効税率を使用して計算した結果を計上しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	石油化学	クロル・ アルカリ	機能商品	エンジニ アリング				
売上高								
外部顧客に対する 売上高	48,668	102,040	62,663	28,606	10,346	252,325	—	252,325
セグメント間の内部 売上高又は振替高	39,624	12,064	5,730	12,934	15,793	86,148	△86,148	—
計	88,293	114,105	68,393	41,541	26,140	338,474	△86,148	252,325
セグメント利益	2,665	9,685	14,131	3,314	510	30,307	—	30,307

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送・倉庫、検査・分析、情報処理事業等を含んでおります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれんに関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	石油化学	クロル・ アルカリ	機能商品	エンジニ アリング				
売上高								
外部顧客に対する 売上高	49,693	82,801	66,028	30,352	11,763	240,638	—	240,638
セグメント間の内部 売上高又は振替高	24,824	11,921	5,113	4,014	15,748	61,623	△61,623	—
計	74,517	94,723	71,141	34,366	27,512	302,261	△61,623	240,638
セグメント利益 又は損失(△)	2,934	△3,580	10,479	3,171	602	13,605	—	13,605

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送・倉庫、検査・分析、情報処理事業等を含んでおります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれんに関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

2023年度第1四半期連結決算概要

2023年8月3日
東ソー株式会社

(1)業績

(単位:億円)

	2022年度 第1四半期	2023年度 第1四半期	増 減	2022年度	2023年度(予想)
売 上 高	2,523	2,406	△ 117	10,644	10,800
営 業 利 益	303	136	△ 167	746	950
経 常 利 益	436	222	△ 214	900	950
親会社株主に帰属する四半期 (当期)純利益	284	132	△ 152	503	600
1株当たり四半期(当期)純利益	89円39銭	41円56銭	△47円83銭	158円14銭	188円51銭

(2)指標

	2022年度 第1四半期	2023年度 第1四半期	増 減	2022年度	2023年度(予想)
為替[TTM期中平均](円/\$)	129.7	137.5	7.8	135.5	130.0
為替[TTM期中平均](円/EUR)	138.3	149.6	11.3	141.0	141.0
国産ナフサ価格(円/KL)	86,100	67,000	△ 19,100	76,625	67,000

(3)事業セグメント別増減内訳

(単位:億円)

		2022年度 第1四半期	2023年度 第1四半期	増 減	増 減 要 因			
					数量差	価格差	交易条件	固定費差他
石油化学	売上高	487	497	10	61	△ 51	-	-
	営業利益	27	29	3	△ 1	-	49	△ 45
クロル・アルカリ	売上高	1,020	828	△ 192	△ 131	△ 62	-	-
	営業利益	97	△ 36	△ 133	△ 34	-	23	△ 122
機能商品	売上高	627	660	34	△ 35	69	-	-
	営業利益	141	105	△ 37	△ 20	-	41	△ 58
エンジニアリング	売上高	286	304	17	13	5	-	-
	営業利益	33	32	△ 1	4	-	0	△ 5
その他	売上高	103	118	14	2	12	-	-
	営業利益	5	6	1	1	-	0	0
合 計	売上高	2,523	2,406	△ 117	△ 90	△ 27	-	-
	営業利益	303	136	△ 167	△ 51	-	114	△ 230

(注)億円未満は四捨五入